

沖縄伝統芸能

琉球舞踊公演 古典と創作



第一部 沖縄・奄美の創作舞踊(伊是名の会)
第二部 沖縄の古典音楽と舞踊(野村流古典音楽保存会・琉球舞踊八幡流餘音の会・琉球箏曲保存会・光史流太鼓保存会)

1月11日(土) 開場 16:30 開演 17:00
入場料 大人 2,000円 小人 500円(高校生以下)
未就学児1歳半から保育あり(要予約) 有料
【チケット販売】

ゆとろぎチケットカウンター(月曜休館)
羽村市スポーツセンター(月曜休館)
西多摩新聞社チケットサービス(土日休)
マルフジ(青梅、羽村、福生市内)7店舗



芸術文化振興基金助成事業

会場：大ホール(全席指定)

郷土の伝統文化公演



第一部 羽村太鼓公演(羽村太鼓普及会)
第二部 市内6団体の祭ばやし保存会の子どもたちによる演奏及びきっかわせ(羽村の祭ばやし保存連合会)

1月19日(日) 13:30~15:30

会場：大ホール(全席自由席)

羽村市文化協会共催

ゆとろぎで お正月を遊ぼう

参加無料

お正月遊び「コマ、羽子板、めんこ ほか」(文化協会)、
初釜(茶道会)、書初め(書道連盟)、初生け(華道会)

1月12日(日) 11:00~15:00

会場：交流広場・ホワイエ等

羽村市郷土博物館連携事業

まゆ玉飾り

まゆ玉飾り

1月12日(日)~19日(日) 9:00~22:00
(最終日 17:00まで)

会場：ホワイエ

ゆとろぎ伝統文化ウィーク

伝統文化交流事業 in ゆとろぎ

平成二十六年一月十一日(土)~十九日(日)

「富山県民謡越中おわら節」と「津軽三味線」

羽村で出逢える
風の盆



第一部 津軽三味線 演奏 高橋竹童
第二部 富山県民謡越中おわら節

(富山県民謡越中八尾おわら保存会による公演)

1月18日(土) 開場 16:30 開演 17:00
入場料 大人 1,000円 小人 500円(高校生以下)
未就学児入場不可 保育あり(要予約) 有料
【チケット販売】

ゆとろぎチケットカウンター(月曜休館)
羽村市スポーツセンター(月曜休館)
西多摩新聞社チケットサービス(土日休)
マルフジ(青梅、羽村、福生市内)7店舗



芸術文化振興基金助成事業

会場：大ホール(全席指定)

櫻井保秋記録写真展 「西多摩の三匹獅子舞」



◆特別展示 境白髭神社の獅子頭
1月11日(土)~19日(日) 10:00~17:00
(最終日 16:00まで)

会場：展示室

羽村市文化協会共催

初春邦楽のしらべ

観覧無料

◆詩吟、箏、尺八による演奏
1月12日(日) 12:00~12:45

会場：ホワイエ

主催：羽村市・羽村市教育委員会
問合せ：羽村市生涯学習センターゆとろぎ
電話 042-570-0707(月曜休館)

事業協力：富山県民謡越中八尾おわら保存会・野村流古典音楽保存会・琉球舞踊八幡流餘音の会・伊是名の会・琉球箏曲保存会・光史流太鼓保存会・境白髭神社氏子中・櫻井瑞枝氏・羽村市文化協会・羽村の祭ばやし保存連合会・羽村太鼓普及会・ゆとろぎ協働事業運営市民の会

伝統文化交流事業 in ゆとろぎ

郷土や歴史に育まれて大切に伝承された市内外の郷土芸能や、日本を代表する歌舞伎、能、狂言、浄瑠璃、雅楽など、日本が誇る伝統芸能を紹介します。

沖縄伝統芸能

琉球舞踊公演 古典と創作

◆第一部

奄美・琉球の創作舞踊 伊是名の会

沖縄・奄美の南島の民俗芸能の伝承・普及・発展に取り組んでいる舞踊集団「伊是名の会」。1988年結成以来、東京を拠点に全国各地で公演活動中。伝統的な琉球舞踊をベースに、現代人が共感する斬新な舞台で多くの観客を魅了。国内外で高い評価を受ける舞踊集団です。躍動感溢れるステージをお楽しみください。

◆第二部

沖縄の古典音楽と舞踊 野村流古典音楽保存会

琉球王朝時代に宮廷で演じられた音楽と舞踊を、沖縄を拠点として活動している保存会の皆さんに公演していただきます。琉球古典舞踊は、琉球の国王の代わりに、中国皇帝の使者・冊封使（さっぽうし）が派遣されたときに披露されたのがはじまりで、琉球王朝の士族の作法や教養として奨励され発展し継承されました。重厚で、格式高い古典舞踊をお楽しみください。

公演参加団体

歌三線 野村流古典音楽保存会、舞踊 琉球舞踊八唾流餘音の会、箏曲 琉球箏曲保存会、太鼓 光史流太鼓保存会



「富山県民謡越中おわら節」と「津軽三味線」

◆第一部

津軽三味線 演奏 高橋竹童

1970年新潟生まれ。父親の影響で9歳より津軽三味線を始める。高橋竹栄のもとで、早くからその素質を開花させ、19歳で津軽三味線の大家、初代高橋竹山に師事、最後の弟子となる。大衆演劇や落語などの芸能文化への造詣も深く、そのアーティストとしての活動域は、ジャンルを超えて一層の広がりを見せており、更なる注目と期待を集めている。

◆第二部

富山県民謡越中おわら節 富山県民謡越中八尾おわら保存会による公演

越中おわら節は、二百十日の風の厄日に風神を慰め、豊作を祈る唄と踊りです。音の基調をなす三味線、哀調の音色を奏でる胡弓、唄の調子を盛り上げる太鼓、あじわいの唄、そして粋で力強い男踊りと優雅な女踊りをお楽しみください。

